

旅行が好き、という人たちは結構多い。彼ら曰く、旅行は「非日常が味わえ」、「お金で買えない思い出が作れる」ところがいいのだそうだ。そういう人たちは、たとえ子どもが生まれても何のその、費用や労力の負担をものともせず、子連れであちこちに旅行する。

彼らのインスタや、夏休みや年末年始にテレビで決まって流れる空港の出国ラッシュの映像を見ていると、まるで自分以外のすべての人が旅行をしているように思えてくる。そしてそんな映像を毎回テレビで見ている自分が、人生をひどく損しているような気がして、「私も出かきなきゃ！！」と思うのだ。本当に。



けれど、いつ行こう、どこへ行こう…と考え始めると、いろいろ現実的な問題が見えてくる。  
“旅行は大型連休しか行けないなあ…”  
“学校休ませていいのかな？”  
“帰ってきてからすぐ仕事はしんどいな…”



## SBLスタッフの つれづれ日記

SBLスタッフの日常を思いつくままに  
つづった気楽なページです



こうなってくると行きたい気持ちは半減してしまい、やっぱりもういいや、となってしまう。

昔はチャンスさえあればいつでも海外旅行に行きたい、と思っていたけれど、いつの間にかそんなふうにも思わなくなってしまった。



毎日朝から晩までやることに追われ、目が回るくらい忙しいのだから、休みの日くらいは家でのんびりさせてくれよ、というのが本当のところだ。

でもいつか、子どもたちにも手がかからなくなって、時間的にも気持ち的にも余裕が出てきたら、アンコールワットには行ってみたい。イスラエルも見ておきたい。屋上にプールがあるシンガポールのホテルに、一度でいいから泊まってみたい。

ああ、やっぱり本当は、私もすごく旅行に行きたいのかもしれない。

(文：市村沙織)